

第1回福島県相双地域等の物流に関する協議会 物流に関する調査事業について（復興庁）

2018年12月6日
(株)富士通総研

-
1. アンケートについて [11/5送付・12/4締切]
 - ①アンケートの「送付先」と「回収状況」
 - ②アンケートの「項目」
 - ③アンケートの「結果の概観」

 2. アンケート回答結果を踏まえた今後の対応

 3. 出会いの場について [12/10(月)福島県トラック協会にて開催]
 - ①開催の「目的」
 - ②開催の「進行」と「参加企業」

1-① アンケートの「送付先」と「回収状況」

送付先1 : 地元 福島県の中小配送事業者 (以降、地元業者)

福島県トラック協会様の会員企業
「601社」に送付

注：霊柩事業・引越し事業者を除き
 下表記載の支部所属の全会員企業(848社)の7割の企業に送付

【 福島県トラック協会様 支部別の送付先企業数 】

いわき支部	県中支部	県南支部	県北支部	相双支部	総計
171	268	26	47	89	601

【 アンケート回収状況 】

支部名	いわき	県中	県南	県北	相双		総計
送付先数	124	179	125	109	64		601
回答数	21	32	2	6	12	4 <small>企業名未記入</small>	77
回答率	16.9%	17.9%	1.6%	5.5%	18.8%		12.8%

【アンケートに回答しなかった/できない理由・・・弊社宛に個別に電話連絡頂いた企業】

A : 12市町村の配送をしていない。
 ・12市町村は集配を実施していない。 予定もない・・・いわき市・郡山市等

B : その他
 ・配送サービスなどの低下は、災害に関係なく、自分たちで対応するべき・・・本宮市

送付先2 : 国内広域に物流サービスを提供している大手配送事業者 (以降、大手業者)

下の3つの観点に立ち、**「17社」に送付**

注：営業所単位では18箇所

3つの観点		総計
観点①	浜通り地域の今後の発停を支える「物流ネットワーク網」を有する ⇒大手特積・宅配事業者 (含：東北を主な地盤とする事業者)	8社
観点②	「帰還被災者の生活」を支える ⇒食品・飲料など物流を担う大手貨物運送事業者	7社
観点③	「地元産業の発展」を支える ⇒浜通り地域の製造業の物流を担う大手貨物運送事業者	2社
		17社

【 アンケート回収状況 】

	観点① 特積・宅配事業者	観点② 食品・飲料など 事業者	観点③ 地元産業輸送 事業者	総計
送付先数	8	7	2	17
回答数	5	2	1	8
回答率	62.5%	28.6%	50.0%	47.1%

1-② アンケートの「項目」

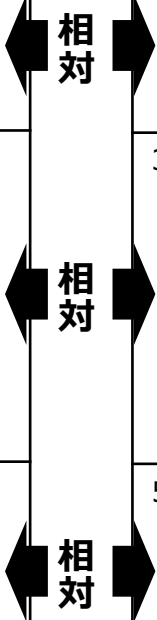
地元業者・大手業者のアンケート項目は、双方 相対した質問項目で構成。

地元業者向けの「アンケート項目」

問	内容	詳細
1	事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ●車種別のトラック保有台数 ●主として取り扱う品目の「分類」と「特性」 ●12市町村内で保有している物流拠点
2	認識課題	<ul style="list-style-type: none"> ●集配物流の認識課題は？ ●幹線運行の認識課題は？ ●拠点運営の認識課題は？ ●その他の認識課題は？
3	大手業者との連携希望	<ul style="list-style-type: none"> ●大手業者と連携を希望する 【連携内容】 <ul style="list-style-type: none"> ①集配物流で連携 ②幹線運行で連携 ③拠点共同活用で連携 ④その他 ●大手業者と連携を希望しない <ul style="list-style-type: none"> ■希望しない理由
4	大手業者と連携する為のマッチング要件 <small>※大手業者との連携をした企業のみ回答</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①集配物流で連携できるマッチング要件 連携できる集配エリア・品目(特性) ②幹線運行で連携できるマッチング要件 連携できる国内エリア・品目(特性) ③拠点共同活用で連携できるマッチング要件 連携できる拠点立地エリア
5	大手業者との連携に向けた障壁要因を自由記述	

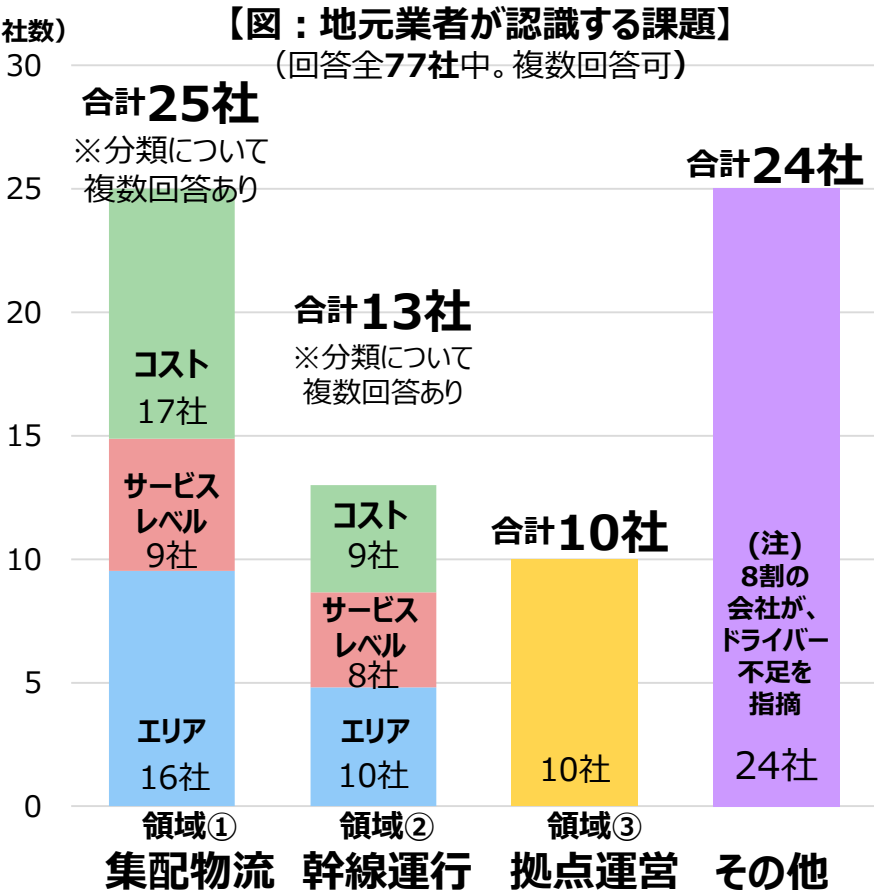
大手業者向けの「アンケート項目」

問	内容	詳細
1	事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ●車種別のトラック保有台数 ●取扱い品目の「分類」と「特性」
2	認識課題	<ul style="list-style-type: none"> ●集配物流の認識課題は？ ●幹線運行の認識課題は？ ●拠点運営の認識課題は？ ●その他の認識課題は？
3	地元業者との連携希望	<ul style="list-style-type: none"> ●地元業者との連携を希望する 【連携内容】 <ul style="list-style-type: none"> ①集配物流で連携 ②幹線運行で連携 ③拠点共同活用で連携 ④その他 ●地元業者との連携を希望しない <ul style="list-style-type: none"> ■荷主企業との連携調整 など
5	地元業者と連携する為のマッチング要件 <small>※地元業者との連携をした企業のみ回答</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①集配物流で連携する為のマッチング要件 連携したい集配エリア・品目(特性) ②幹線運行で連携する為のマッチング要件 連携したい国内エリア・品目(特性) ③拠点共同活用で連携する為のマッチング要件 連携したい拠点立地エリア
6	地元業者との連携に向けた障壁要因を自由記述	



1-③ 地元業者 アンケートの「結果の概観」 【認識している課題】

- **地元業者が認識している12市町村の物流に関する課題を、下の3つの領域から確認。**
 領域①：「集配物流」に関わる課題 領域②：「幹線運行」に関わる課題 領域③：「拠点運営」に関わる課題
- **更に領域ごとに認識している課題を、以下の3つの分類ごとに整理**
 - ・「エリア」に関わる課題（対応できないエリアがある等） ・「サービスレベル」に関わる課題（時間指定ができない等）
 - ・「コスト」に関わる課題（荷量がすくなく収益性が悪い等）



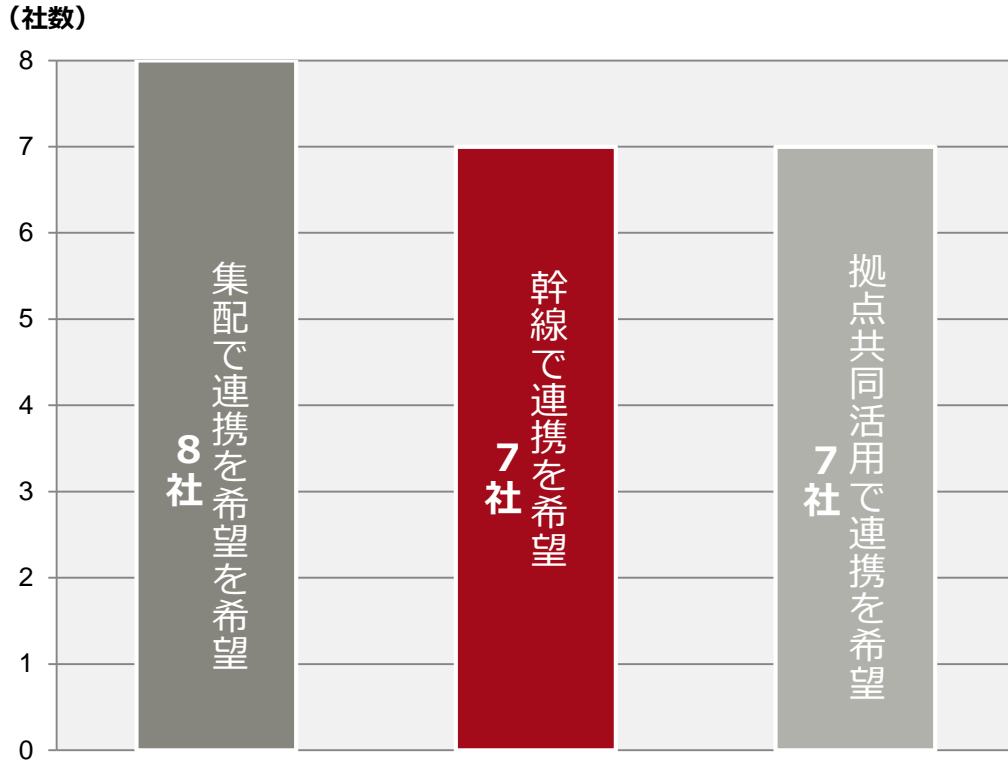
注：アンケートに記載された総認識課題数は、103

側面	分類	回答 (抜粋)
集配	エリア	1 田村・川俣・南相馬の依頼はくるものの 頻度/荷量/単価が低く、対応できない。 2 大熊町・双葉町などの配送依頼はあるものの、応じられない地域がある。 3 双葉町などが配送できない。 4 富岡はチャーターでしか対応できない。 5 得意先が廃業で、集配配送件数が減少。 6 納入先(新聞販売店)が再開できてない。
	サービス	7 いわき市にしか拠点がなく、また集配車数が少なく、荷主要望に応えられない。 8 人/車両がおらず、100%、荷主の要望に応えられない。 9 通常エリア外としているので、荷主への請求輸送料が割高となる。 10 富岡はチャーターで対応しているので、荷主への請求は割高。
	コスト	11 集配車両の積載率が低く、収益性が悪い。 12 積み荷の出来が遅く、収益性が悪い。 13 いわき市に拠点があるが、往復に時間がかかりコスト高。 14 高速コストが高く、一方、運賃が低い事から収益性が悪い。 15 大手企業が、運賃を下げて、荷主から貨物を獲得するので、運賃が低く、収益性が悪い。 16 燃料高騰による運賃改定をお願いしても、良い回答をもらえない。 ・貸し切り/割り増し運賃でもらっているの、問題なし。 ・チャーター料金をもらっている。
幹線	エリア	17 片荷運行となっており、戻りの貨物がない。 18 関西/九州方面の運行がコスト高でできていない。 19 そもそも運行コンプライアンスがきつく、長距離運行はできていない。
	サービス	20 ドライバー不足、備車不足で、指定された日の運行を変更している ・東北中央道の利用により、相馬方面が容易となった。
	コスト	21 積載率が低く、収益性が悪い。 22 運賃が低い面、高速道路負担がある。 23 大手企業が、運賃を下げて、荷主から貨物を獲得するので、運賃が低く、収益性が悪い。
拠点	4	24 拠点への道路状況が悪く、運行上のネックがある。 25 自社倉庫(本宮市)は満庫であるものの、保管料などが低く 収益性が悪い。

1-③ 地元業者 アンケートの「結果の概観」 【大手業者との連携希望】

- 地元業者がどのように大手業者と連携したいか、下の3つの領域から確認。
 領域①：「集配物流」で連携 領域②：「幹線運行」で連携 領域③：「拠点共同活用」で連携
- 各社の連携希望内容(抜粋)は、次頁参照。
- 大手業者と連携を希望しない地元業者が多数に上る。

【図：地元業者が希望する大手業者との連携の領域】
(回答全13社中。複数回答可)



大手業者との連携を希望しない理由…64社

- ① **ドライバー不足** (所在地/取扱品目)
 - 1 今、ドライバーがいらないため、仕事を受けられない。…三春町/炭酸カルシウム
 - 2 人員不足で連携できない…いわき/鉄
 - 3 従業員の高齢化も進んでおり、今現在の仕事で精一杯…南相馬市/紙
 - 4 震災後、ドライバーが不足しています…いわき市/土砂
 - 5 ドライバーの人材確保が困難である…広野町/生コン輸送・本宮市/タイヤ
 - 6 求人出しても反応がない…いわき市/船用品
 - 7 高卒者の求人をするも、若年の労働者層の応募がない…南相馬市/段ボール
- ② **現状の業務実態** (所在地/取扱品目)

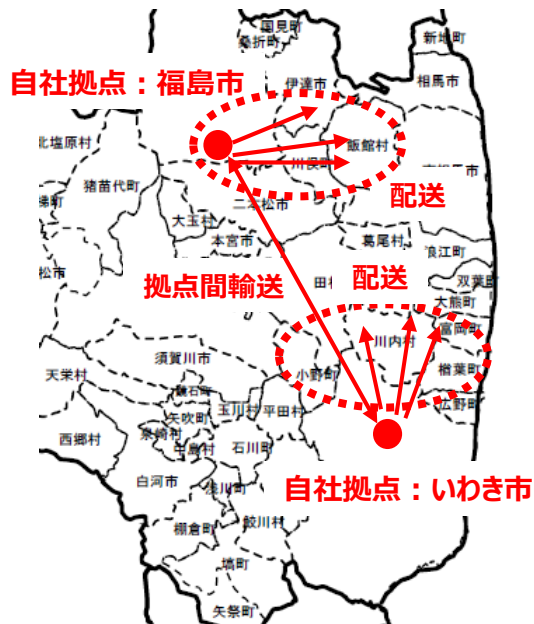
【業態が連携に合致しない】

 - 8 鉄道コンテナの集配業務だけが行っていないため、適合しない…郡山市/薬品
 - 9 複数の資格が必要な仕事である…田村市/化学薬品・高圧ガス
 - 10 貨物の取り扱いが、特殊なため…いわき市/L P G
 - 11 除去土壌運搬のみの業務なので…企業名未記入

【そもそも困っていない】

 - 12 復興に関する問題点は、別がない…郡山市/医薬品
 - 13 今でも顧客からの要請には応えられている。12町村エリアではないが、…いわき市/非金属
 - 14 仕事は今でも十分にある状況…三春町/炭酸カルシウム
 - 15 課題なし (集配/幹線ともに、課題欄は全て「該当なし」)
…郡山市/化学薬品 ・ 本宮市/食料
- ③ **その他** (所在地/取扱品目)
 - 16 大手との連携すると、無理難題を押し付けられる。…所在未記入/品目未記入
 - 17 大手の会社ほど、元請けと備車という関係を強調してくる。
長時間の運行など、面倒な荷主への納品を依頼してくる…郡山市/雑貨
 - 18 大手と連携は、運賃/運行時間帯など、障壁がある…南相馬市/古紙
 - 19 大手と連携したら、価格面が心配…本宮市/乳製品

集配で連携希望：A社



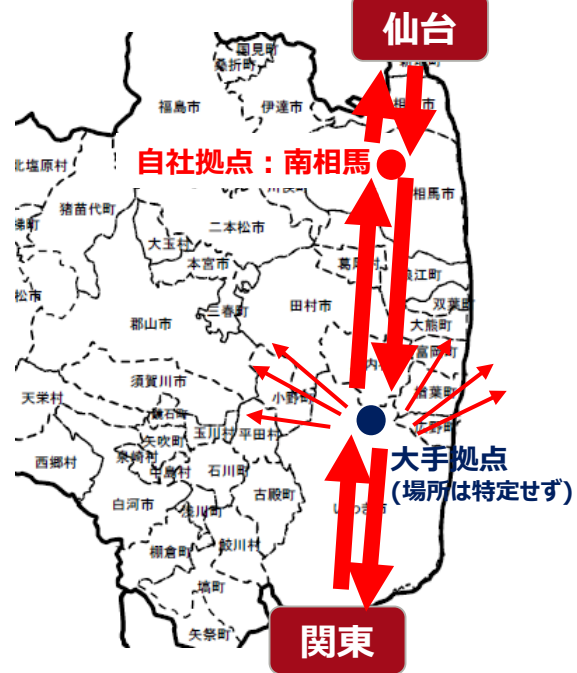
- ・品目 新聞/折込み広告
- ・現貨物特性 常温/臭い・汚れなし
⇒⇒混載：可
- ・荷姿 バラ
- ・希望内容 ※新聞配達車両が空く時間帯を利用し、大手貨物の配送は可。
・但し、車両活用時間帯は、改善基準告示遵守で午前中。
※福島・いわき周辺の配送と、福島⇔いわきの中距離幹線が可。
※新聞配達車両は早朝には空くものの車両サイズが小さい可能性あり
・車幅2150の可能性あり
一般と比べ100狭い

幹線で連携希望：J社



- ・往路品目 加工食品・飲料
- ・現貨物特性 常温/臭い・汚れなし
⇒⇒混載：可
- ・車種 10t ウイング
- ・希望内容 ※関東発福島向け幹線に混載できる「積載貨物」を大手から提供して欲しい。
※幹線の着希望エリアは相馬エリア。
※但し幹線ドライバーの拘束時間の関係上、1箇所卸し貨物を希望～現状の自車両2t(2車)・4t(2車)ともに既存貨物(米・リンゴ)でフル。自社拠点(桑折)に卸し、自社車両で配送する事は困難～

拠点共同活用で連携希望：N社



- ・品目 紙
- ・現貨物特性 常温/臭いなし・汚れなし
⇒⇒混載：可
- ・荷姿 不明
- ・希望内容 ※現在、仙台⇔関東の幹線運行あり。
※但し、ドライバーの労働時間管理の側面から、自社拠点以外(南相馬以外)にも、拠点がある事が望ましい。
※休息・休憩場所等も含めて大手の拠点を活用させてほしい
※希望する場所は未定。
※なお、大手拠点近隣で集配貨物があり、大手拠点発着で集配をする場合は自社車両で対応したい。

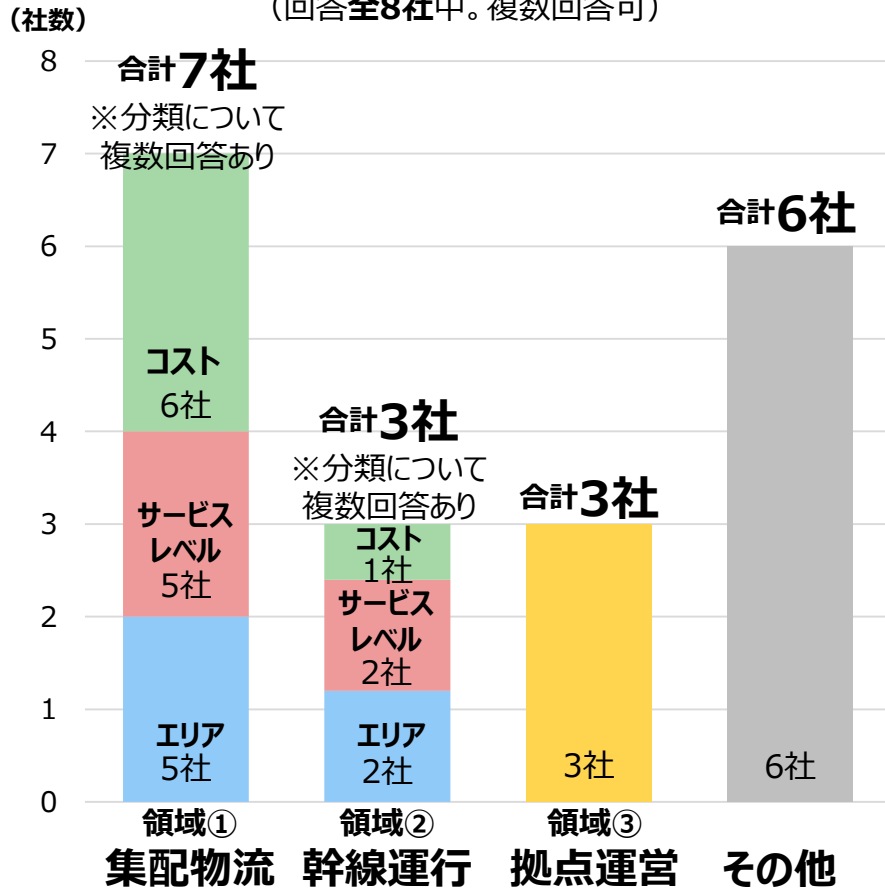
1-③ 大手業者 アンケートの「結果の概観」 【認識している課題】

- **大手業者が認識している1 2市町村の物流に関する課題を、下の3つの領域から確認。**
 領域①：「集配物流」に関わる課題 領域②：「幹線運行」に関わる課題 領域③：「拠点運営」に関わる課題

- **更に領域ごとに認識している課題を、以下の3つの分類ごとに整理**
 ・「エリア」に関わる課題（対応できないエリアがある等） 分類②：「サービスレベル」に関わる課題（時間指定ができない等）
 ・「コスト」に関わる課題（荷量が少なく収益性が悪い等）

【図：大手業者が認識する課題】

(回答全8社中。複数回答可)



注：アンケートに記載された総認識課題数は、30

側面	分類	回答 (抜粋)
集配	エリア	1 引っ越しなどの一部業務・既存固定荷主業務(食品)以外は、 12市町村全て定期配送は、実施していない。 2 ・富岡/川内/浪江/葛尾は、自社営業所への持ち込み/引き取りのみで、 集配はしていない。 ・南相馬/広野/楢葉は、自社営業所への持ち込み/引き取り会社に加え、 一部地域は 集配を実施 している。 ・川俣/飯館は、 自車両で集配を実施 している。 但し、 田村は協力会社が実施。 3 ・双葉/大熊は、 集配していない。 ・ 上述以外の地域は、チャーターでの対応となる。 但し、 広野は、協力会社が実施。
	サービス	4 協力会社もドライバー不足であり、 時間指定等のサービスが低下 している。 5 自社トラックで対応が出来ず、他の 協力会社に依頼するにしても、十分に荷量がない。
	コスト	6 現状の持ち込み/引き取りを協力会社に 委託すると、震災以前よりも割高 になる。 ※今、お願いしている協力会社への支払いも、震災前に比較すると割高になっている。
幹線	エリア	7 見えない線量に対する不安がある。
	サービス	8 協力会社もドライバー不足であり、 時間指定等のサービスが低下 している。
	コスト	9 輸送業者が少ないため、 料金が高む。
拠点	-	10 ドライバー不足が慢性化 している中、 荷扱い作業が手作業 である。 11 線量に対する不安があり、長い時間、留まる事への不安 はある。

1-③ 大手業者 アンケートの「結果の概観」 【地元業者との連携希望】

●大手業者がどのように地元業者と連携したいか、下の3つの領域から確認。
 領域①：「集配物流」で連携 領域②：「幹線運行」で連携 領域③：「拠点共同活用」で連携

【図：大手業者が希望する地元業者との連携の領域】
 (回答全3社中。複数回答可)



注：地元業者との連携に向けた社内稟議に時間を要するため、現時点では、社内検討中と回答の企業が1社あり。

地元業者との連携を希望しない理由・・・4社

- ①連携したい協力会社のエリア性
 現在、仙台北部にある自社物流センターから、東北6県は配送している。
 現在、協力会社は、仙台エリアの運送事業者をお願いしており、特に困っていない。
 今後、増やす場合も、仙台エリアの協力会社と連携したい。
- ②協力会社への支払いが割高
 正直なところ、現状維持で行きたいと考えている。
 ※現在は、2社の協力会社に、南相馬・双葉郡・田村の配送を固定(定期)委託。
 地元業者と新たに連携しても、震災前の料金体系には戻り得ず、割高になる可能性がある。
 但し、今回の調査事業で行う実験に内容が整理されたら、相談はさせて頂きたい。
- ③その他
 既に、福島県内 約50社と契約締結し、連携を図っている。

ご参考：大手業者の「地元業者との連携希望内容」【一部抜粋】



集配業務を委託できる地元業者が欲しい。

- ※檜葉・川内・富岡に配送を広げたいが、連携できる協力会社が、なかなか見つからず困っている。現在はチャーター対応。
まずは、檜葉の集配が対応できる地元業者がいれば嬉しい。
- ※更に、物流拠点を、「檜葉」「川内」「富岡」に持っておられる事業者であれば、なお嬉しい。
 この場合は、
 - 自社幹線の2箇所卸し
 - 自社拠点から地元業者拠点までの横持ち便を新たに仕立てるのか
 含：横持ち便の対応を誰がするかは、相談事項。

2 アンケート結果を踏まえた今後の対応

連携できる可能性がある「大手業者」「地元業者」の組合せ※を洗出し。個別にオフリングを実施。

※現時点で見えている連携できる可能性のある組み合わせ

注：「大手業者×大手業者」「地元業者×地元業者」による浜通り地域物流課題解決の可能性も、視野に入れ洗出し

① 集配での連携

「大手業者」 × 「地元業者」 : 6組

「地元業者」 × 「地元業者」 : 2組

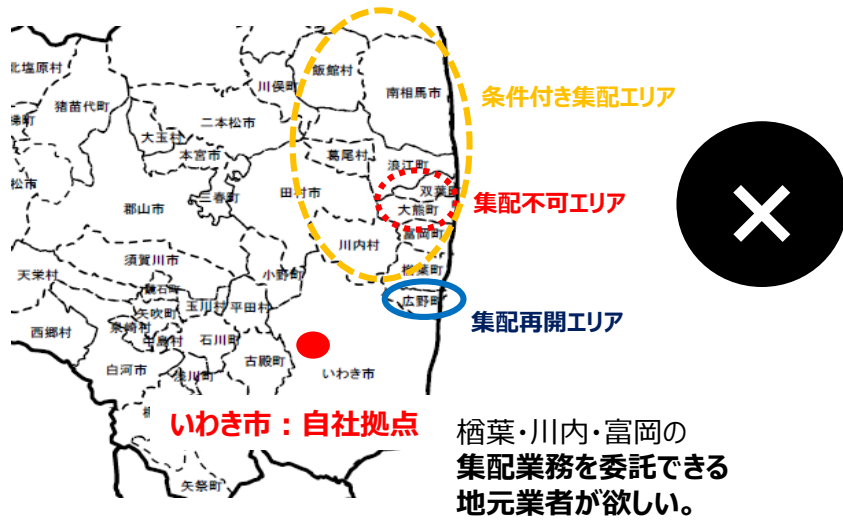
② 幹線での連携

「大手業者」 × 「地元業者」 : 7組

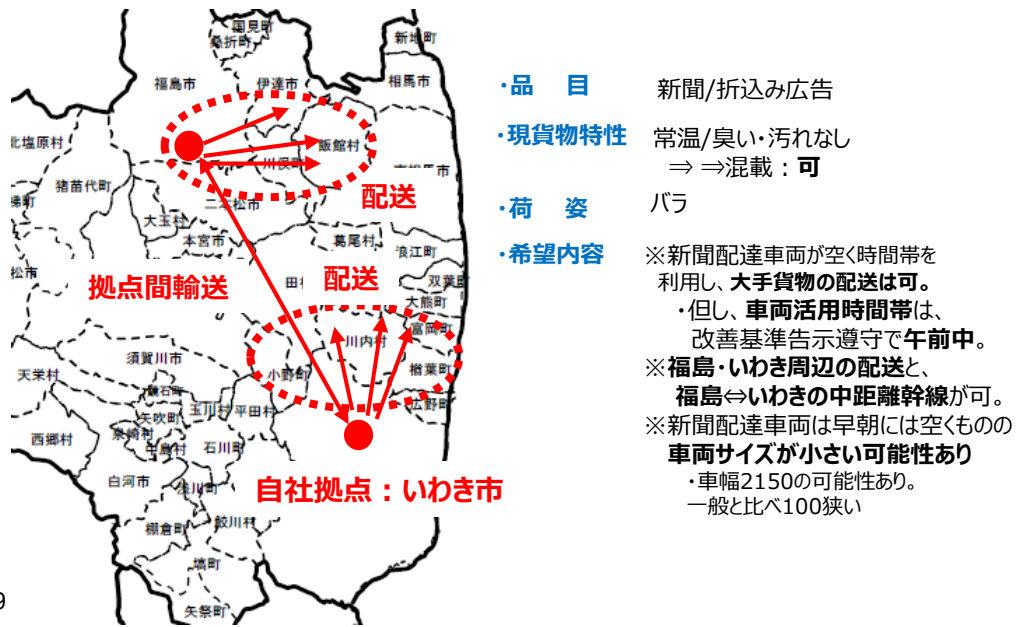
注：拠点共同活用の連携は、①集配②幹線に含まれる

連携に向けて、現時点で見えている組合せ ～一部抜粋～

前頁掲載の大手業者



6頁掲載の地元業者：A社



3. 出会いの場について

出会いの場とは？ ～目的～

早期連携実現を目的に、アンケート調査と併行して、福島浜通り地域の物流に関わる様々な悩みを持っている物流事業者が集まっていただき、物流問題解決に向けた「キッカケ」を創っていただく場。

開催日時 : 12月10日(月) 13時～
主 催 : 復興庁・福島県トラック協会 共催
開催場所 : 福島県トラック協会 白河の関トラックステーション



- ① 当日の進行
 - ・各社プロフィール・連携希望内容を共有した後、車座方式で連携に向けた意見交換を実施。
 - ・進行は、意見交換活性化に向けた支援も含め、富士通総研が実施。

- ② 参加企業 「出会いの場」開催案内を、アンケートと同封し郵送。(11/5)
 - 参加大手業者 : 3社

 - 参加地元業者 : 7社 (添付資料「地元業者の連携希望内容」 出会いの場 申込み をご確認ください)

- ③ その他 **明日**(12/7 金曜午前)迄は、参加申込みを受け付けておりますので、よろしくお願ひします！
※その際、アンケートをご提出頂いていない企業は、アンケートの回答も、併せてよろしくお願ひいたします。